

主な事業（公共工事）

1	県土整備部	災害レジリエンス No. 1 の実現		
実施目的	気候変動の影響等により、水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンス No.1」の実現に向け、市町村、民間企業や県民等との連携・共創によるオール群馬での防災・減災対策を加速させるとともに、能登半島地震を踏まえた孤立集落対策などの事前防災を推進します。			
規模	R7事業費	20,199,577 千円		
	令和7年度に実施する内容 【オール群馬による水害対策の加速化・高度化（流域治水の推進）】 ・河川改修 [利根川(前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町) 碓氷川(高崎市、安中市)、大川(太田市) ほか] ・堆積土除去 [桐生川(桐生市)、坂本ダム(安中市) ほか] 【大規模災害を想定した事前防災の推進】 ・土石流対策 [奈女沢(みなかみ町) ほか] ・がけ崩れ対策 [はるな郷A地区(高崎市) ほか] ・地すべり対策 [中関地区(安中市) ほか] ・道路整備 [上信自動車道(吾妻東バイパス ほか) 西毛広域幹線道路(高崎工区 ほか) 渡良瀬幹線道路(塩原工区 ほか) ほか] ・孤立集落対策 [県道会場鬼石線(藤岡市)、 県道沢入桐生線(桐生市) ほか]			
発注・進行状況	・施工量（月当たり）の平準化を踏まえた発注を実施 ・測量設計⇒用地交渉⇒工事発注の順番で事業実施			
完成時期	花見町1（高崎市） 国道254号（下仁田町）	土石流対策 現道拡幅	令和7年度完成予定 令和7年度完成予定	
効果等	河川管理者が主体となって行う河川改修や堆積土除去等に加え、国・県・市町村・住民や企業等の流域全体のあらゆる関係者が協働し、まちづくりや住まい方など、土地利用と一体となった水害対策を推進することで、水害リスクが軽減されます。 落石や土砂災害等により、道路が寸断することがないように、落石対策や砂防施設の整備を推進することで、孤立集落の発生リスクが軽減されます。			
担当所属	道路管理課、道路整備課、河川課、砂防課、都市整備課	連絡先	027-226-3598・3600、3576・3578、3618、3633・3635、3672	
関連HP	https://www.pref.gunma.jp/page/10886.html			